

**走れメロスの舞台にもなった、地中海文化の中心として君臨した港湾都市の古代貨幣**  
 古代シチリア 405-370BC シラクサ アレトウサ/クアドリガとニケ テトラドラクマ銀貨  
 【発行枚数】不明【サイズ】36.00mm/42.32g【希少性】★★★★  
 【ご案内価格】5,000,000円～（税込）



表面：アレトウサ（ギリシャ神話に登場する妖精）と周りにイルカ  
 裏面：4頭の馬が機動力となる戦車【クアドリガ】を操る御者と12時位置に勝利の女神ニケと6時位置にレースの勝者に送られる盾と鎧 下部にΑΘΛΑ（賞品）の文字

### クアドリガ (Quadriga)

古代ローマ帝国における戦闘用の馬車。4匹の馬が原動力となり古代オリンピックで戦車競走としても人気の競技であった。

クアドリガを操る御者（ぎょしゃ＝アウリガエ）は一般的に奴隷階級であった。この競技で優勝すれば賞金と自由を与えられたが、レース中に事故死する事も珍しくなかった。（故意に他の戦車にぶつかり殺す事はルール違反ではあったが事実上認められていた）ローマ帝国5代目皇帝ネロは自らがアウリガエとなり、優勝を重ねたという。

ドイツ・ベルリンの観光名所「ブランデンブルク門」では女神ヴィクトリアがクアドリガを操っていたり、映画「ベン・ハー」（1959年）においても登場している。



#### アレトウサ

ギリシャ神話に登場する精霊アレトウサ。誰もが羨む美貌を持っていたが本人は興味がなく、純潔を守る為に自らの姿を泉に変えた。



#### ニケ (NIKE)

ルーブル美術館に貯蔵されている「サモトラケのニケ」で有名な勝利の女神が裏面に刻印されている。彼女はスポーツブランド「NIKE」の語源である。



#### クアドリガ

映画「ベン・ハー」に登場するシーンは圧巻である。



### アレトウサ

ギリシャ神話に登場する精霊。  
誰もが羨む美貌を持っていたが本人は興味がなく、  
純潔を守る為に自らの姿を泉に変えた。

表面：アレトウサ（ギリシャ神話に登場する妖精）と周りにイルカとホタテの貝殻



### ニケ (NIKE)

ルーブル美術館に貯蔵されている「サモトラケのニケ」で有名な勝利の女神が裏面に刻印されている。  
通常は右側に発行元の王の名が刻印されている。  
彼女はスポーツブランド「NIKE」の語源にもなっている。

裏面：4頭の馬が機動力となる戦車【クアドリガ】を操る御者と12時位置に勝利の女神ニケと6時位置にレースの勝者に送られる盾と鎧  
下部にΑΘΛΑ（賞品）の文字



## イングランド王国と結婚した女王の力強い横顔を描いた金貨

英国 1584-86年 エリザベス1世 ロイヤル金貨 MS61

【発行枚数】 不明【サイズ】 34.00mm/7.49 g

【希少性】 ★★★★★

【ご案内価格】 24,830,000円 (税込)



表面：船に乗ったエリザベス1世の肖像

ELI ZAB .! D .! G .! AnG .! FR .! ET .! hI B REGINA

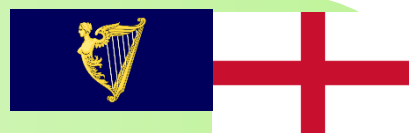
(神の恩寵たるエリザベス、イングランド、フランスならびにアイルランドの女王)

裏面：中央に薔薇、周りに4匹の王冠を被った獅子と4つの十字架

IhS • AVT .! TRAnSIEnS • PER • MEDIV .! ILLORVM • IBAT •

(主は我等の中央を通って行かれた)

### エリザベス1世 (Elizabeth I)



在位：1558年11月17日 - 1603年3月24日

生没：1533年9月7日- 1603年3月24日 (69歳没)

当時はまだスコットランド併合前でもあり、大陸から離れた島国「イングランド王国」の女王であったエリザベス1世。

1558年にアルマダ海戦 (VSスペイン・ポルトガル) にて「無敵艦隊」として恐れられたスペインを破り、王国をヨーロッパ大陸の大国と肩を並べる存在に成長させた。

彼女の統治した時代はシェイクスピアやエドモンド・スペンサー (ウナとライオンのデザインの元となっている小説「妖精の女王」の著者) が活躍、文化面においても重要な時代を迎えている。

その一方で土地を無くした農民が都市に流れ込み、国民の間で貧富の差が大きくなった為、1601年に救貧法 (Poor Law) を制定。

働くことのできない老人や障害者には生活援助を、働く能力のある市民には羊毛や鉄などを与え就労させた。

これらの功績から約100年後に女王となるアン、240年後のヴィクトリアと共に「英国は女王の治世に栄える」と呼ばれるようになる。

多年度発行の為数種類存在しているが、船に乗っている肖像が刻印されている個体は極めて希少である。



### Elizabeth I in coronation (エリザベス1世の戴冠式)

1559年1月15日に行われた戴冠式の様子を描いた名画。右手には「アフリカの星」というダイヤが530カラットも付いた王笏（セプター）、左手に宝珠（球体＝地球を意味し、それを手にする事で地上全体を統べるという意味合いがある）を持つ。

伝統的なチューダー・ローズの柄があしらわれたマントはオコジヨの毛皮で出来ている。

「オコジヨは毛皮が汚れる位なら死を選ぶ」という言い伝えから、中世ヨーロッパで純白の象徴として貴族に愛された。

この戴冠式の後の議会でエリザベス1世は「私はイングランド王国と結婚し、処女のまま死を迎える」と宣言している。



裏面に力強く描かれているのは1485から続くチューダー家の紋章「チューダー・ローズ」とエリザベス1世の紋章。

ライオンとドラゴンに抱えられた紋章の下には SEMPER EADEM（不変）の文字が刻まれている。



## イングランド銀行を設立した国王

英国 1701年 ウィリアム3世 5ギニー金貨 Fine Works

【発行枚数】不明 【サイズ】36.00mm/41.00g

【希少性】★★★★

【ご案内価格】8,000,000円～（税込）



表面：ウィリアム3世の肖像

GVLIELMVS · III · DEI · GRATIA（神の庇護を受けしウィリアム世）

裏面：4つの王家の紋章とナッサウ家の紋章のライオンが描かれた盾

MAG · BR · FR · ET · HIB · REX · ET · REGINA · 1691

（グレート・ブリテン、フランス、アイルランドの国王）

## ウィリアム3世 (William III)

在位：1689年2月13日-1702年3月8日

生没：1650年11月14日-1702年3月8日（52歳没）



ネーデルランド連邦共和国（オランダ）の王位を世襲するオレンジ公。

長期にわたる英蘭戦争（英国×ネーデルランド）にて対立していた両国であったが、同じ敵であったルイ14世率いるフランスの侵略を防ぐ為に2人の政略結婚が必要となった。

そこでイギリス・スチュアート朝ジェームズ2世の娘であったメアリー2世を妻に迎え、名誉革命後に共同統治する事となる。

タイトルの通りイングランド銀行を設立した、貨幣の歴史において最も重要な人物の1人。

当該の1701年銘柄はその彫りの深さ、美しさから「ファインワークス」と蒐集家から注目を浴びる1枚である。



「ウィリアム&メアリー」として  
夫婦で国を統治した。



ウィリアム3世の紋章

### 世界で最も美しい銀貨

英国 1847年 ヴィクトリア女王 ゴシッククラウン銀貨 UNDECIMO  
【発行枚数】 8,000枚  
【サイズ】 39.00mm/28.30g 【希少性】 ★★★★★  
【ご案内価格】 5,000,000円～ (税込)



### ヴィクトリア女王 (Queen Victoria)



在位：1837年6月20日 - 1901年1月22日  
生没：1819年5月24日 - 1901年1月22日 (81歳没)

イギリス・ハノーヴァー朝 (グレートブリテン及びアイルランド連合王国) 第6代目女王、初代インド女帝。  
世界各地を植民地化・半植民地化して繁栄を極めた大英帝国を象徴する女王。1837年に18歳で即位し、生涯で4男5女を授かった。

彼女の時代は産業革命による経済の発展の絶頂期を迎えた。  
国家の繁栄を謳歌すると共に「家庭の平和」と英国美術の黄金期が絶頂を迎えた事から「エリザベス1世」「アン女王」と並び「英国は女王の時代に治世が栄える」とまで言われている。

アンティークコインで最も人気のある国「イギリス」の最も人気のある女王、ヴィクトリア。  
彼女のコイン、メダルは数多く発行されているが今回ご案内するのは即位10周年の記念銀貨。  
英国史上最高の彫刻家ウィリアム・ワイオンが手掛けたそのデザインは「最も美しい銀貨」として貨幣蒐集家の中でも人気の1枚である。

### ウィリアム・ワイオンが手掛けた主な作品



1839年 ヴィクトリア女王 5ポンド金貨 (ウナとライオン)



1826年 ジョージ4世 5ポンド金貨





即位当時（18歳）のヴィクトリア女王（左）  
海外ドラマ「女王ヴィクトリア 愛に生きる」より  
（右、ジェナ・コールマン）

大英帝国王冠とは、3,000個近いダイヤや数百の宝石が施されたイギリスの国宝。修復を繰り返して使用されているが、その存在は1300年頃から確認されている。

表面：大英帝国王冠（The Imperial State Crown）を被ったヴィクトリアの肖像  
Victoria dei gratia britanniarum regina f.d.（英国の女王にして信仰の守護者、神の恩寵によるヴィクトリア）

英国の国花「バラ」



スコットランドの国花  
「アザミ」



**スリーライオン（12時、6時）**

イングランドの紋章の3頭の金の獅子。伝統の獅子は現在でも多くの人々に愛され、サッカーイングランド代表等スポーツのユニフォームにもその姿を見る事ができる。

**レッドライオン（3時）**

スコットランドの紋章。金地に赤色のライオンと周りにアザミの花。アザミは城に忍び込んだ泥棒がアザミのトゲを踏んでしまい、退散したという寓話から国花に制定されている。



**ハーブ（9時）**

アイルランドの紋章。ギネスビールにも描かれているアイリッシュハーブは、強い魔力を持つと信じられていた。その為ハーブの演奏者は宮廷音楽家として高い地位を持っていた。

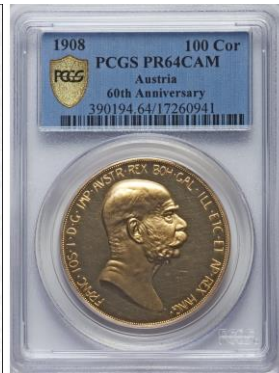


アイルランドの国花「クローバー」

裏面：スリーライオン（イングランドの象徴）、レッドライオン（スコットランドの象徴）、ハーブ（アイルランドの象徴）が描かれた盾とバラとアザミ、クローバーの刻印（1847年発行ゴチッククラウン銀貨の裏面）

tueatur unita deus（神よ連合王国を守り給え）

**帝国を60年統治した不死鳥ヨーゼフと、ヨーロッパの美女と呼ばれた妻【シシィ】の愛の結晶**  
オーストリア 1908年 雲上の女神 100コロナ金貨  
【発行枚数】16,000枚【サイズ】37.00mm/33.67g  
【希少性】★★★★★  
【ご案内価格】5,000,000円～（税込）



### フランツ・ヨーゼフ1世 (Franz Joseph I)



在位：1848年12月2日 - 1916年11月21日  
生没：1830年8月18日 - 1916年11月21日（86歳没）

幼い頃はフランツィと呼ばれ、従妹のナポレオン2世には「泡立てたクリームの載ったストロベリー・アイスクリーム」と表現される程周囲に大変可愛がられて育つ。

ただ一人、母親のゾフィーは将来皇帝として大きな期待をかけていた為、弟のマクシミリアン（後のメキシコ皇帝、当時はマックスと呼ばれていた）と差別するかの如くフランツィを厳しく育てた。

18歳の若さでオーストリア皇帝に即位。

23歳の時に開かれた晩餐会で後の妻・エリザベートに一目惚れ。他の女性とは一切会話をせず、彼女に夢中であったという。尚晩餐会というのは名目で、実際は母ゾフィーがバイエルン公ルドルヴィカ（エリザベートの姉）と見合いをさせる為に開かれた会であった。

### エリザベート・フォン・エスターライヒ (Elisabeth von Österreich)

在位：1854年4月24日 - 1898年9月10日  
出生：1837年12月24日 - 1898年9月10日（60歳没）

シシィの愛称で呼ばれたエリザベート。バイエルン王家の出身であったが王位継承権から遠かった為幼いころから乗馬や狩りなど自由な暮らしをしてきた。

23歳の時に宮廷晩餐会で皇帝フランツ・ヨーゼフに見初められた翌日から、彼女の生活は妃になる為の教育が中心となってしまった。

自由主義の彼女には耐えがたい物だったのか、様々な口実を作りしばしば宮殿から抜け出したのであった。

日本では宝塚歌劇団が題材にするなど知名度の高い人物である。





(左) 母帝ゾフィーに抱かれたフランツ  
周囲が甘やかす中、母ゾフィーはフランツに帝王学  
を叩き込んだ  
(右) 21歳の頃のフランツ

表面：皇帝フランツ・ヨーゼフの肖像

FRANC IOS I D G IMP AVSTR REX BOH GAL ILL ETC ET AP REX HVNG

(フランツ・ヨーゼフ オーストリア皇帝、ボヘミア王、イリュア及びハンガリーの使徒)



(左) 映画「エリザベト1878」では彼女の人間的な部分を描いている

(右) ハンガリー王妃戴冠時の写真 (30歳)

ヨーロッパの美女と言われたエリザベトであったが、体重43kg、ウエスト51cmという驚異的にスリムな体形を維持する為に過酷なダイエットを繰り返していた。

裏面：1898年にレマン湖のほとりで暗殺されたエリザベト

死後雲の上から国民と夫フランツィを見守っている事から、「愛の金貨」「雲上の女神 (Lady In The Cloud)」とも呼ばれている。

DVODECIM LVSTRIS GLORIOSE PERACTIS(12回の大祓いの後の完全なる栄光)

## 祖国発展の為に海外領土を広げた2代目国王の結婚記念金メダル

ベルギー 1853年 レオポルド1世 レオポルド2世/マリー・アンリエット結婚記念 100フラン金貨

【発行枚数】482枚【サイズ】37.00mm/32.20g

【希少性】★★★★★

【ご案内価格】5,000,000円～（税込）



表面：レオポルト1世の肖像（レオポルド2世の父王）  
LEOPOLD PREMIER ROI DES BELGES（初代ベルギー国王 レオポルド1世）



裏面：レオポルド2世とマリー＝アンリエット夫妻の肖像  
L. L. PH. M. V. DUC DE BRABANT M. H. A. DUCHESSE DE BRABANT 21-22 AOUT 1853  
ブラバント公レオポルド・ルイ・フィリップ・マリー・ヴィクトル（レオポルド2世の全名）1853年8月21日-22日

## レオポルド2世（Léopold II）

在位：1865年12月17日 - 1909年12月17日

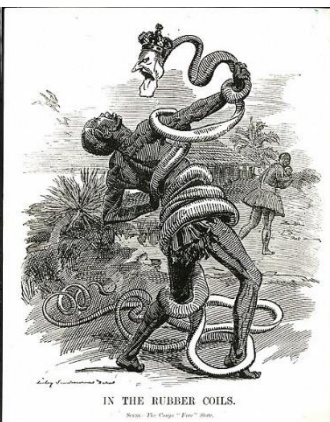
生没：1835年4月9日 - 1909年12月17日（74歳没）

父王レオポルド1世の崩御に伴い2代目ベルギー国王に即位。

隣国オランダが植民地のインドネシア・ジャバにてコーヒー経営で莫大な利益を上げているのを見た彼は植民地支配に大きな関心を持ち、まだ（欧州から見て）未開の地であったアフリカ中部のコンゴを獲得し金、銀、ダイヤモンド、象牙、天然ゴムの輸出入を独占事業とした。

日本や清の植民地化も計画しており、「我等が極東を支配した暁にはベルギーは大帝国となり、同時に極東の人民を救済する事にもなる」と持論を述べている。

時は流れ2020年、コンゴがベルギーから独立した60周年の年に現ベルギー王フィリップは「ベルギーのコンゴ植民地化政策は遺憾の極みであり、数百万のコンゴ人労働者が苦痛と共に亡くなった事に哀悼の意を表す」と公式に発言した。



（左から）

- ・晩年のレオポルド2世
- ・コンゴの利権に絡みつくと蛇をレオポルド2世の顔にした風刺画
- ・現ベルギー国王フィリップ